



4927

ポーラ・オルビス
ホールディングス



～ 美と健康のグローバル企業を目指して～

グループの概要

- **グループ理念：「感受性のスイッチを全開にする」**
 - 2017年に刷新、「人々の感受性を刺激し、人生を変えるほどのきっかけを与える存在になりたい」という思いが込められている
- **概要、設立の経緯**
 - 「POLA」と「ORBIS」の2つの基幹ブランドを中心に、美と健康にかかわる事業を展開する企業グループ
 - 1929年、静岡で創業
 - 2010年12月、東証一部に上場
- **2017年12月期 連結業績**
 - 売上高：2,443億円(前期比111.8%)
 - 営業利益：388億円(前期比144.9%)

中期経営計画2017-2020年

- **長期ビジョン「2020年の目指すべき姿」の実現**
 - 上場時に2020年をゴールとした長期ビジョンを策定
 - 2017～2020年長期ビジョンの最終ステージで、「国内の収益性向上」「海外事業全体での黒字化」「次世代の成長ブランド構築」に取り組む
- **2017-2020中期経営計画**
 - 売上高：年平均成長率3～4%
 - 営業利益：年平均成長率10%以上
 - 営業利益率：2020年15%以上
 - 資本効率：12% (ROE目標値)
 - 株主還元：配当性向2017年以降60%以上

グループの特徴・強み

- **3つの特徴**
 - 1. マルチブランド戦略**
～価格帯の異なる様々なブランドを展開～
 - 基幹ブランド：「POLA」、「ORBIS」
 - 海外ブランド：「Jurlique」、「H2O PLUS」
 - 育成ブランド：「THREE」、「DECENCIA」、(新ブランド)「Amplitude」、「ITRIM」、「FIVEISM x THREE」を2018年9月に発売
 - 2. 高いスキンケア比率**
 - アンチエイジング、ホホワイトニングといったスキンケア領域に集中、シワ改善薬用化粧品「リンクルショット」を2017年に発売
 - 3. ダイレクトセリング**
 - 「ビューティーディレクター(営業員)」による直販(POLA)
 - 通信販売(インターネット、カタログ)による直販(ORBIS)による顧客データの蓄積
- **世界トップレベルの研究開発力**
 - IFSCC※の受賞8回、世界第2位の受賞回数
 - ※国際化粧品技術者会連盟(各国の化粧品技術者が一同に会して研究成果を発表する学術大会)

業績計画、株主還元

- **2018年12月期業績計画(連結)**
 - 売上高：2,530億円、営業利益：415億円
 - 2010年の上場以降、9期連続の増収・増益を計画
- **安定的な利益成長に伴った増配を目指す**
 - 連結配当性向60%以上を基本とする安定的な配当による株主還元の充実を図る
 - 2018年12月期は1株当り80円の配当を予定
- **株主優待**
 - 好きな商品と引換え可能なポイント制優待サービス
 - 大手証券系IR会社発行『知って得する株主優待』「女性にうれしい“美と健康”」部門6年連続1位獲得
 - 保有株式数・年数に応じてポイント(pt)を進呈
※1pt=100円相当、繰り越し可能、有効期限3年
 - 100～399株：15pt(3年以上保有は35pt)
 - 400～1,199株：60pt(3年以上保有は80pt)
 - 1,200～1,999株：80pt(3年以上保有は100pt)
 - 2,000株以上：100pt(3年以上保有は120pt)